

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考 5

通し	物 質 名		報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置			
				ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年1月～3月報告対象物質）5物質									
1	1	エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2	塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3	1, 3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4	ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 （特定第2類に 指定）			
5	5	硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質									
6	1	2, 3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2	塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3	オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
9	4	クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5	1, 2, 3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 （管理第2類に 指定）			
12	7	砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 （管理第2類に 指定）			
13	8	フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9	弗（ふっ）化ビニル	0	実施せず	リスクなし	—			
15	10	プロモエチレン	0	実施せず	リスクなし	—			
通し	物 質 名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質									
16	1	アルファ, アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
17	2	イソプレン	26	H20年度	リスク低い	—			
18	3	ウレタン	3 （全て誤報告）	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
19	4	2, 3-エポキシプロピル=フェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—			
20	5	オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—			
21	6	オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—			
22	7	オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—			
23	8	2-クロロ-1, 3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9	4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—			
25	10	コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11	酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 （特定第2類に 指定）
27	12	ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
28	13	2, 4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
29	14	4, 4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—			
30	15	4, 4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
31	16	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—			
32	17	2, 4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—			
33	18	1, 4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19	2, 4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20	1, 2-ジブロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21	1, 2-ジブロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
37	22	ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
38	23	N, N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
39	24	ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 （特定第2類に 指定）

通し	物 質 名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
40	25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパーズブ ルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
41	26	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—			
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度	24年度調査予定	未了			
47	32	1, 3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—			
50	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
51	36	ベンゾ〔a〕アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
52	37	ベンゾ〔a〕ピレン	7	H20年度	リスク低い	—			
53	38	ベンゾ〔e〕フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
55	40	2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
56	41	4, 4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—			
57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—			
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—			
59	44	りん酸トリス（2, 3-ジブromo プロピル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
平成21年ばく露作業報告（平成21年1月～3月報告対象物質）20物質									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ			
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	省令（予定）
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	省令（予定）
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
67	8	コバルト及びその化合物（塩 化及び硫酸コバルトを除く）	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	省令（予定）
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10	酸化チタン（IV）	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	中間報告	
70	11	1, 3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12	ジメチル-2, 2-ジクロロビニル ホスフェイト（別名DDVP）	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	評価中 24年度追加調査	
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
73	14	ナフタレン	145	H24年度	24年度調査予定	未了			
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）									
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—			
81	2	アルファ・アルファ-ジクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り				
82	3	アルファ-メチルスチレン	56						
83	4	一酸化二窒素	198						
84	5	ウレタン	3/2 （初回全て、次 回1件は継続）						
85	6	2-エチルヘキサン酸	49						

通し	物 質 名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
86	7	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	18						
87	8	エチレンクロロヒドリン	11						
88	9	クメン	96						
89	10	グルタルアルデヒド	20						
90	11	クロロメタン（別名塩化メチル）	37						
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り				
92	13	2, 4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り				
93	14	4, 4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0/2						
94	15	1, 2-ジブromo-3-クロロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り				
95	16	N, N-ジメチルアセトアミド	139						
96	17	ジメチルカルバモイル=クロリド	0/0	実施せず	打ち切り				
97	18	N, N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り				
98	19	タリウム及びその水溶性化合物	2						
99	20	デカボラン	8						
100	21	1, 4, 7, 8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー1）	0/0	実施せず	打ち切り				
101	22	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエチルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り				
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り				
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）				
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り				
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り				
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1						
107	28	4-ビニルシクロヘキセンジオキシド	0/0	実施せず	打ち切り				
108	29	フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（別名DEHP）	352	H23年度	24年度追加調査予定				
109	30	弗化ナトリウム	66						
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）				
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り				
112	33	2-ブromoプロパン	3						
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り				
114	35	ヘキサメチルホスホリクトリアミド	0/0	実施せず	打ち切り				
115	36	ペンタボラン	6						
116	37	メタクリロニトリル	14						
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り				
118	39	2-メチル-4-（2-トリルアゾ）アニリン	0/1						
119	40	メチレンビス（4, 1-フェニレン）=ジイソシアネート（別名MDI）	367	H23年度	リスク低い	—			
120	41	リフラクトリーセラミックファイバー	398						
121	42	りん化水素	37						
122	43	りん酸トリス（2, 3-ジブromoプロピル）	0/0	実施せず	打ち切り				
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質									
123	1	アジピン酸	122						
124	2	アセトニトリル	213						
125	3	アニリン	48						
126	4	3-（アルファ-アセトニルベンジル）-4-ヒドロキシマリン（別名ワルファリン）	1						
127	5	イブシロン-カプロラクタム	56						
128	6	N-エチルモルホリン	13						
129	7	塩化アリル	21						
130	8	オルト-フェニレンジアミン	6						
131	9	ジエチレントリアミン	49						
132	10	1, 2-ジクロロプロパン	16						

通し		物 質 名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
133	11	ジボラン	0						
134	12	水素化リチウム	1						
135	13	ノルマル-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル	21						
136	14	パラ-ターシャリーブチルトルエン	1						
平成25年ばく露作業報告（平成25年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）									
137	1	アクリル酸メチル							
138	2	アセチルサリチル酸（別名アスピリン）							
139	3	イソシアン酸メチル							
140	4	エチレングリコールモノエチルエーテル（別名セロソルブ）							
141	5	エチレングリコールモノメチルエーテル（別名メチルセロソルブ）							
142	6	塩化ホスホリル							
143	7	クロロエタン（別名塩化エチル）							
144	8	2-クロロフェノール							
145	9	酢酸イソプロピル							
146	10	臭素							
147	11	二硝酸プロピレン							
148	12	ピリジン							
149	13	フルオロ酢酸ナトリウム							
150	14	メタクリル酸							
151	15	メタクリル酸メチル							

*有害物ばく露作業報告のあった事業場数（再告示の場合：初回/次回）

評価書とりまとめ数	初期	詳細	規制対象となった数
平成18年リスク評価	5		3
平成19年リスク評価	10		2
平成20年リスク評価	20	—	0
平成21年リスク評価	7	7	4
平成22年リスク評価	8	5	3
合計	50		12

（予定）